

## 3月7日：VN指数は横ばいで推移 (VN-Index +0.45%)

- VN 指数は値動きの中で前日より高く取引を開始したが、売り圧力は依然として強く、前日終値付近まで下げられた。
- 前場では金融・石油ガスセクターが健闘するも、他のセクターが停滞した。
- しかし、後場では中国経済における貿易収支が予想以上だったことが好感され、指数に大きな上昇をもたらした。
- 化学・食品飲料セクターが好調に推移し、マーケットを牽引した。
- 253 銘柄が上昇、219 銘柄が下落、85 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は増加し、3.6%増の 25.8 兆ドンとなった。

## VN30 指数も追隨して上昇 (VN-30 +0.43%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、18 銘柄が上昇し、10 銘柄が下落、2 銘柄が変わらずとなった。
- 昨日に続き MSN (+5.07%)がマーケットを支え、BCM (+4.23%), BVH (+3.70%), PLX (+3.45%)が続いた。
- 一方で、BID (-2.02%), HDB (-1.28%), SAB (-1.14%)が下落した。

## セクター・個別株の動き

- DGC (+6.99%)は、中国の輸出改善により半導体需要が高まることが予想され上値制限まで上昇した。中国経済の復活は同社の 2024 年 1Q における黄リンの輸出量増加につながることを予期される。
- TDM (-0.23%) が今月 28 日に定期株主総会の開催を発表した。さらに 2024 年の水道事業の予想として、売上高 4,968 億ドン（前年比+5%）、純利益 1,927 億ドン（同-32%）であると発表した。

- 外国人投資家は本日、1310億ドルの売り越しだった。VIX (+5.88%)3000億ドル以上の大きな買い越しであった。一方、FUEVFNND (-0.27%)、VNM (+0.28%)が売り越された。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。